

決算説明資料

2Q FY2026



株式会社スカラ 2026年 2月 16日

CONTENTS

- **エグゼクティブサマリー**
- スカラグループについて
- 連結 業績報告
- セグメント別 業績報告
- トピックス

2026年6月期2Q連結業績

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

2026年6月期 2Q連結業績	売上収益	4,007百万円	計画値に対して▲32百万円(▲0.8%)
	営業利益	56百万円	計画値に対して+16百万円(+42.0%)
事業進捗	DX事業	スカラコミュニケーションズは売上が計画値を下回りつつあり、競合優位性を回復すべくAIを活用した新FAQシステムや次世代検索サービスの開発を推進中。 コスト適正化により営業利益は計画値を大幅に超過しDX事業を牽引。	
	人材事業	エッグはふるさと納税事業において、寄付額増加の影響を受け売上は計画値通り。 一部案件の開発コストが積み重なるも、グループ会社間の連携強化やオフショア活用の推進により、原価率の圧縮を指向中。	
	TCG事業	アスプラ、GeaREmakeともに計画値を超え好調に推移。 引き続きキャリアアドバイザーの熟練度向上による決定率の改善に注力。	
	TCG事業	スカラプレイスで年末商戦の需要取り込みと買取強化により売上が計画値を超えて推移。 トレカ卸向けのシステム開発案件も納品が完了。	

CONTENTS

- エグゼクティブサマリー
- スカラグループについて
- 連結 業績報告
- セグメント別 業績報告
- トピックス

会社概要

会社名	株式会社スカラ(東証プライム証券コード:4845)
所在地	東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ32F
設立年月日	1991年12月11日
事業内容	DX事業／人材事業／TCG事業／インキュベーション事業
従業員	413名(2025年12月末時点 連結)
平均年齢	35.9歳
拠点	東京、大阪、愛知、鳥取、沖縄
資本金	1,796百万円
決算期	6月30日



事業構成

2026年1月末時点

DX事業	 株式会社スカラコミュニケーションズ	SaaS/ASPサービス関連事業、 ソフトウェア・プロダクトの開発・販売・保守 エンジニア派遣/内製支援	☒ 民間企業向け ☐ 生活者向け ☒ 自治体・政府向け ☐ 投資
	 株式会社エッグ	国策事業、ふるさと納税事業、 ヘルスケア事業、地域創生事業	☒ 民間企業向け ☐ 生活者向け ☒ 自治体・政府向け ☐ 投資
	 株式会社スカラサービス	コールセンターサービス	☒ 民間企業向け ☐ 生活者向け ☐ 自治体・政府向け ☐ 投資
人材事業	 株式会社アスプラ	人材採用(新卒採用)支援、 学生向けキャリア教育事業	☒ 民間企業向け ☐ 生活者向け ☒ 自治体・政府向け ☐ 投資
	 株式会社GeaREmake	人材採用(中途採用)支援	☒ 民間企業向け ☐ 生活者向け ☐ 自治体・政府向け ☐ 投資
TCG事業	 株式会社スカラプレイス	トレーディングカードゲーム(TCG)の リユースECサイト 「カードショップ -遊々亭-」運営	☐ 民間企業向け ☒ 生活者向け ☐ 自治体・政府向け ☐ 投資
インキュベーション事業	 株式会社スカラ	戦略投資事業 共創型M&Aアドバイザリー	☒ 民間企業向け ☐ 生活者向け ☐ 自治体・政府向け ☒ 投資
	 株式会社ソーシャル・エックス	官民共創プラットフォーム「逆プロポ」の 企画運営、社会課題の解決を目的とした 新規事業開発支援	☒ 民間企業向け ☐ 生活者向け ☒ 自治体・政府向け ☒ 投資

CONTENTS

- エグゼクティブサマリー
- スカラグループについて
- **連結 業績報告**
- セグメント別 業績報告
- トピックス

2Q決算サマリー

単位：百万円

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績
※営業利益は本社費配賦・全社費用等を含む

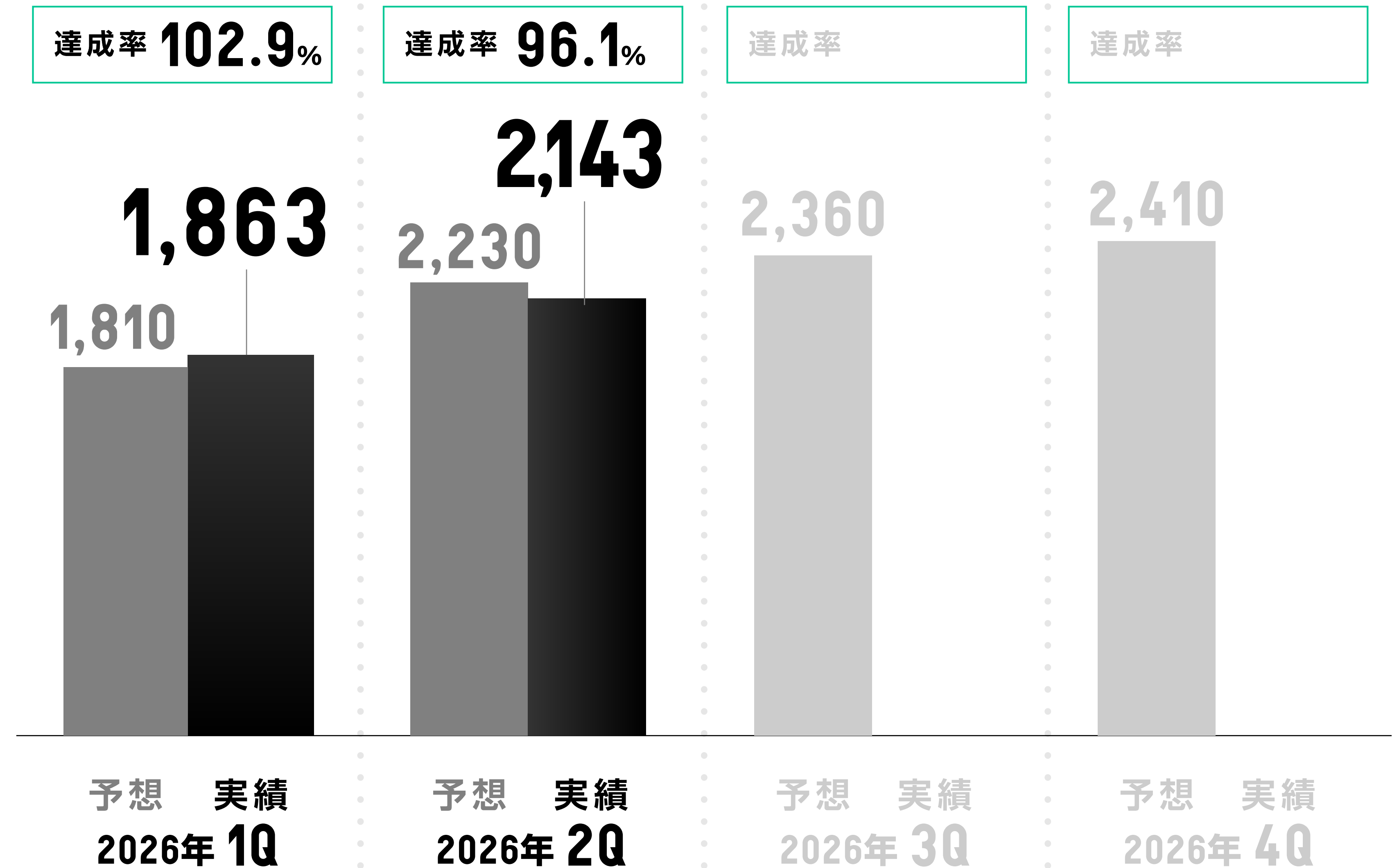
	今期2Q実績	今期2Q計画値	達成率		通期予想
2026年6月期 第2四半期実績	売上 4,007 営利 56	売上 4,040 営利 40	99.2% 142.0%	コスト適正化が奏功し営業利益は計画を超過達成 筋肉質な収益体質へ転換中	売上 8,800 営利 630
D X 事業	売上 2,179 営利 99	売上 2,250 営利 50	96.9% 199.2%	販管費最適化が進み営業利益は計画値を超えて着地	売上 4,950 営利 410
人材事業	売上 489 営利 39	売上 470 営利 0	103.9% —	売上・営利ともに計画値を達成	売上 1,150 営利 190
TCG事業	売上 1,231 営利 143	売上 1,210 営利 170	101.7% 83.9%	積極的な買収戦略により売上高は堅調に拡大 市場シェア確保を優先しつつ利益率改善を図る	売上 2,470 営利 350
インキュベーション事業	売上 107 営利 ▲26	売上 110 営利 ▲30	97.0% —	一部案件の期ズレが生じるも、赤字幅は縮小 収益化へ向け着実に前進	売上 250 営利 ▲20

四半期別 連結業績予想 および実績

コメント

2Qも概ね計画値通りに進捗

売上収益 単位：百万円



※売上収益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

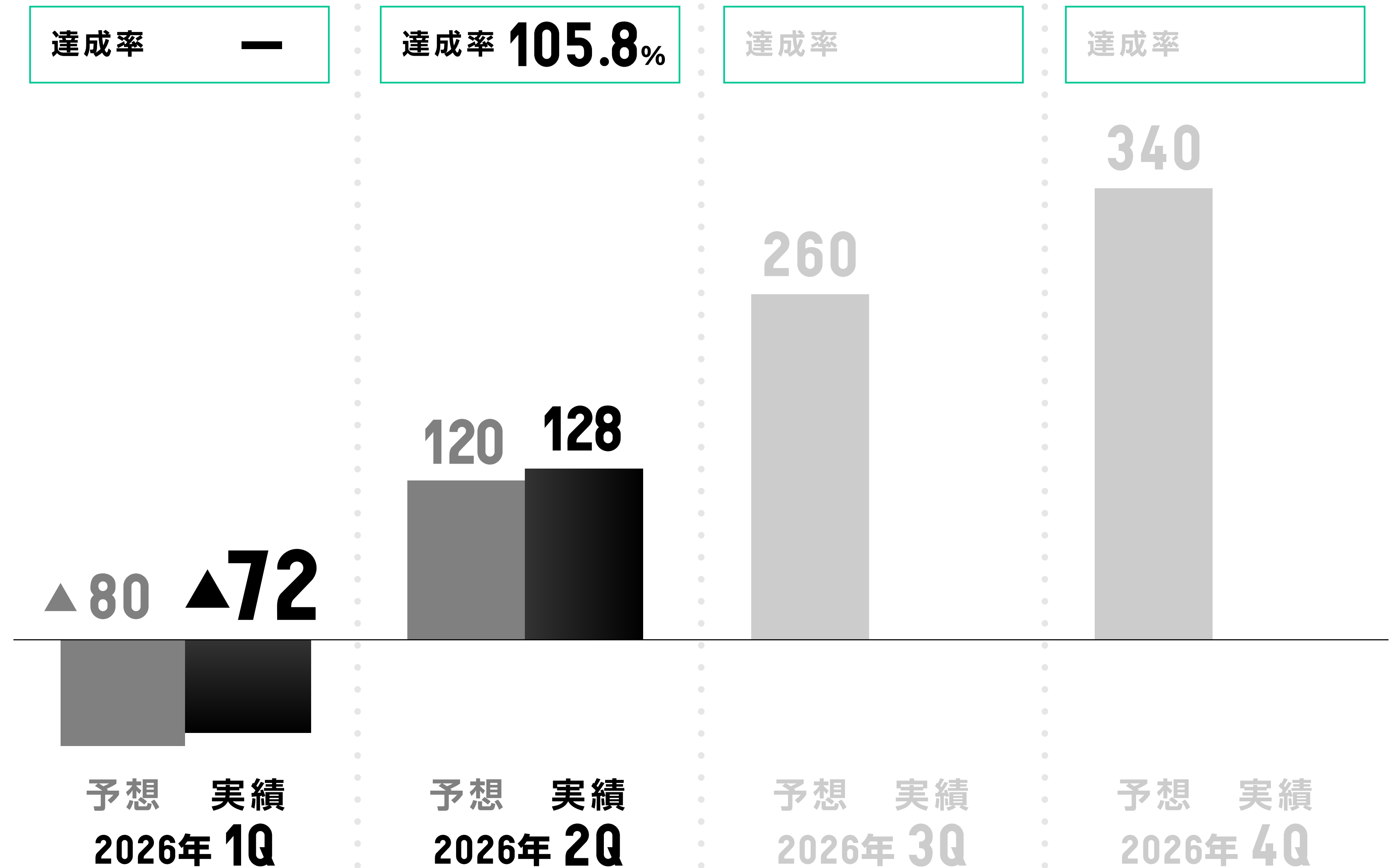
四半期別 連結業績予想 および実績

コメント

1Q、2Qともに
計画値を上回って着地

営業利益

単位：百万円



※売上収益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

連結業績および セグメント業績

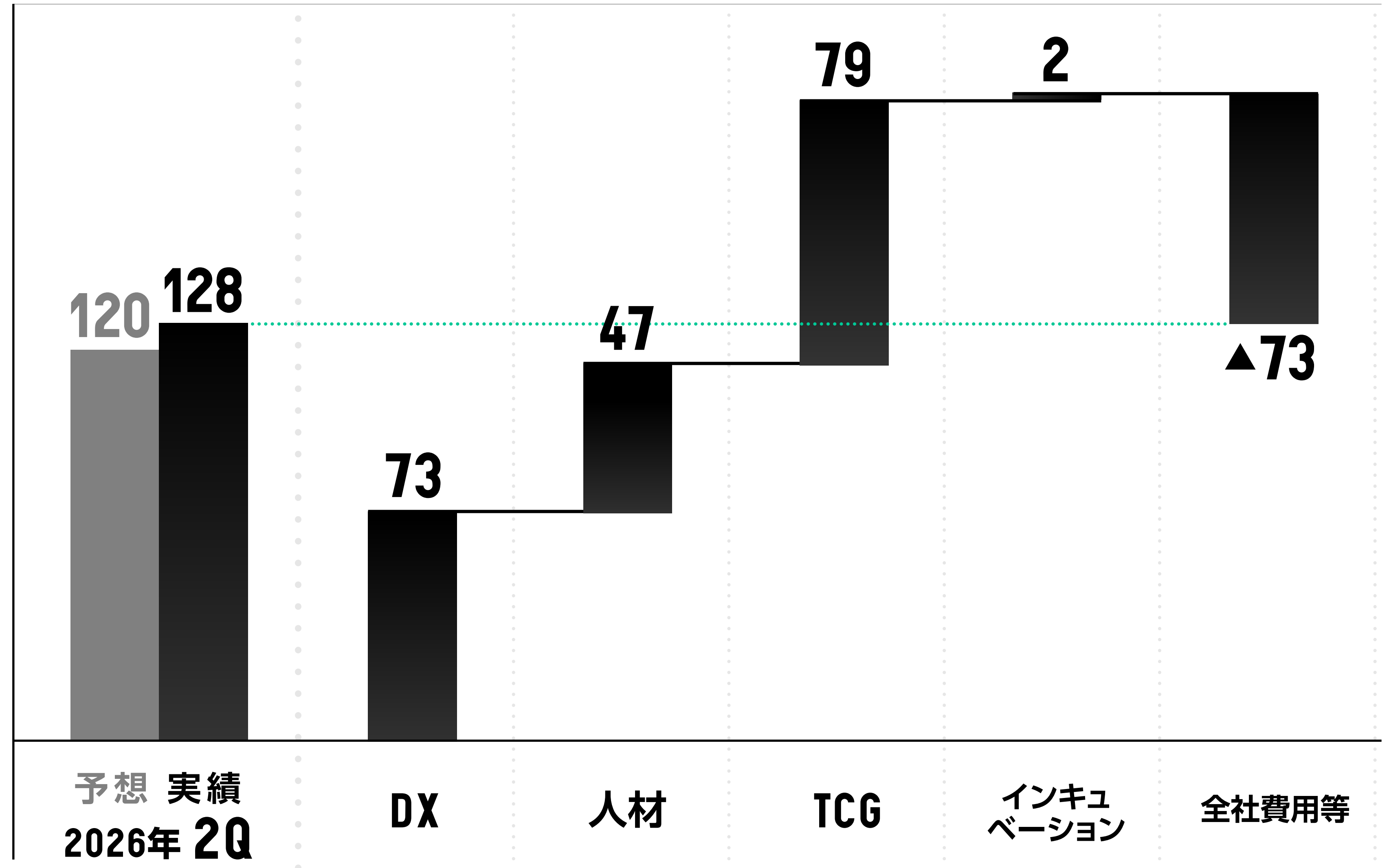
コメント

2Q会計期間において全事業
セグメントでの黒字化を達成

※売上収益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績
※連結業績・セグメント業績は百万円以下切り捨て

2Q 会計期間 営業利益

単位：百万円



連結業績および セグメント業績

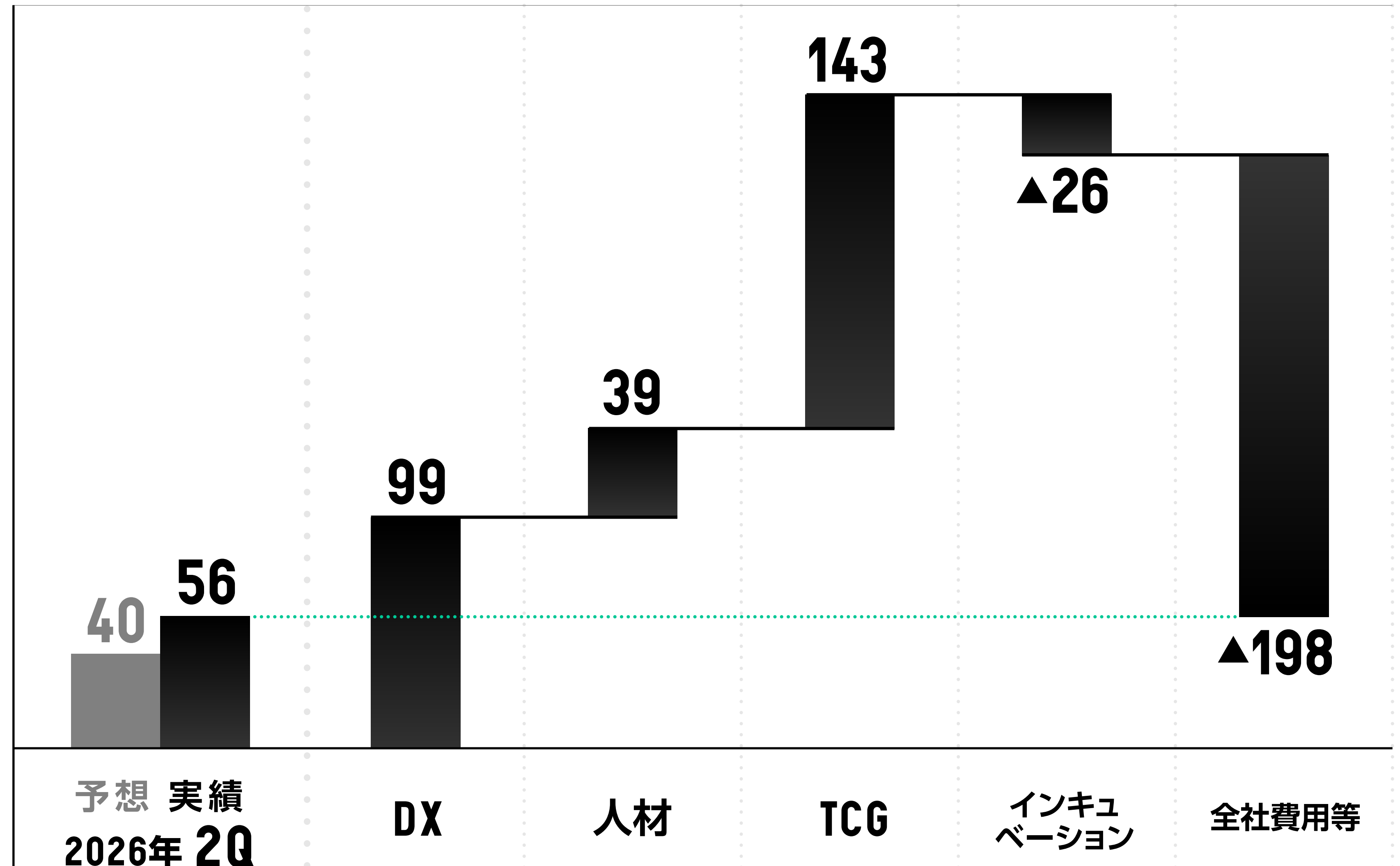
コメント

各事業が計画比で順調に
推移し、連結営業利益は
予想を上回って着地

※売上収益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績
※連結業績・セグメント業績は百万円以下切り捨て

2Q累計 営業利益

単位：百万円



CONTENTS

- エグゼクティブサマリー
- スカラグループについて
- 連結 業績報告
- セグメント別 業績報告**
- トピックス

セグメント別 2026年6月期 予想比グラフ

コメント

スカラコミュニケーションズは、競合優位性を回復すべく新サービス開発を推進中
コスト最適化によりDX事業を牽引

エッグはグループ会社間の連携強化やオフショア活用の推進により、原価率の圧縮を指向中

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

DX事業

単位：百万円

売上

達成率

96.9%

営利

達成率

199.2%

2,179

2,250

99

50

2Q 実績

2Q 計画値

2Q 実績

2Q 計画値

セグメント別 2026年6月期 各種KPI

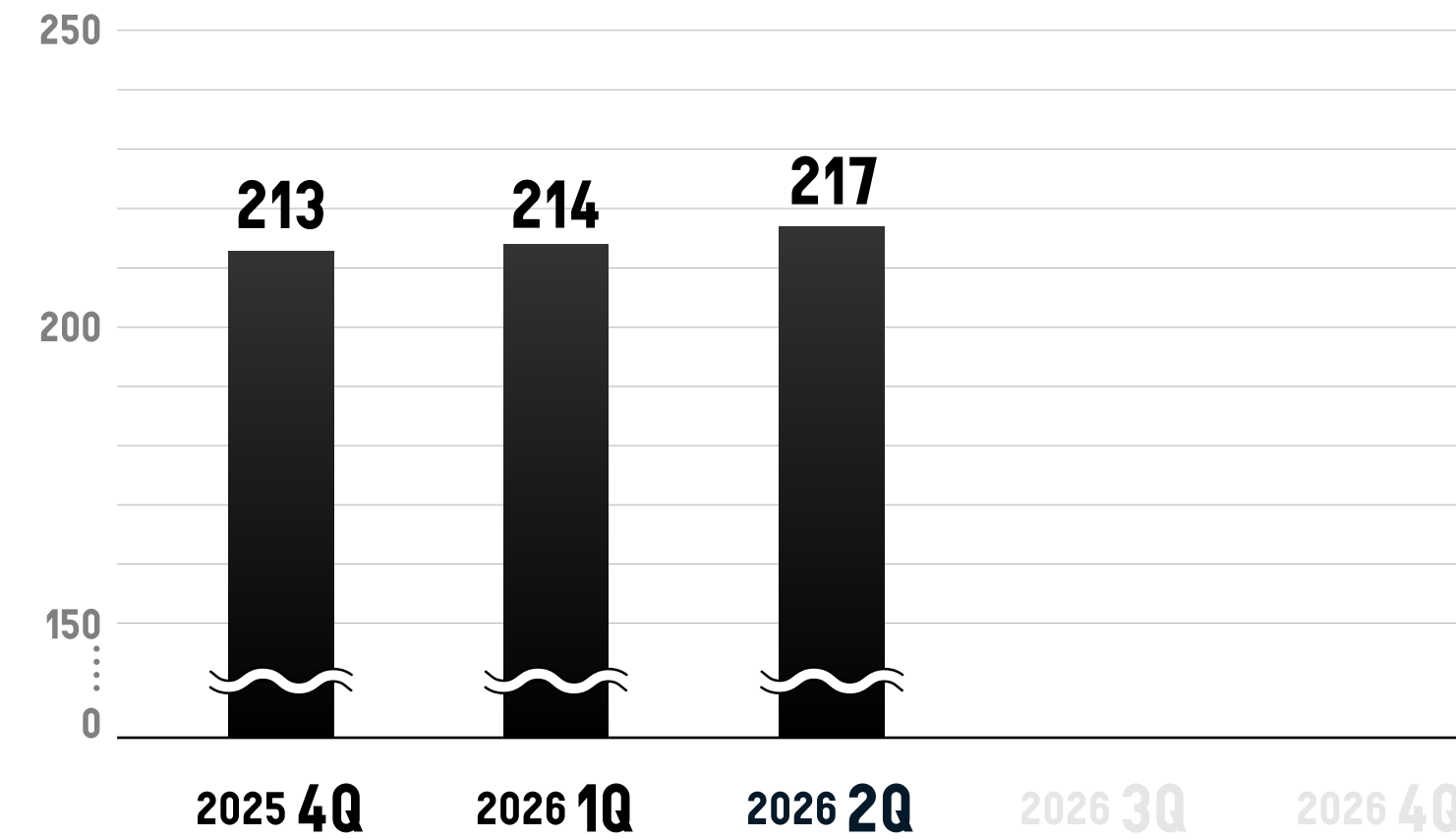
コメント

MRRおよびARRは**微増傾向**

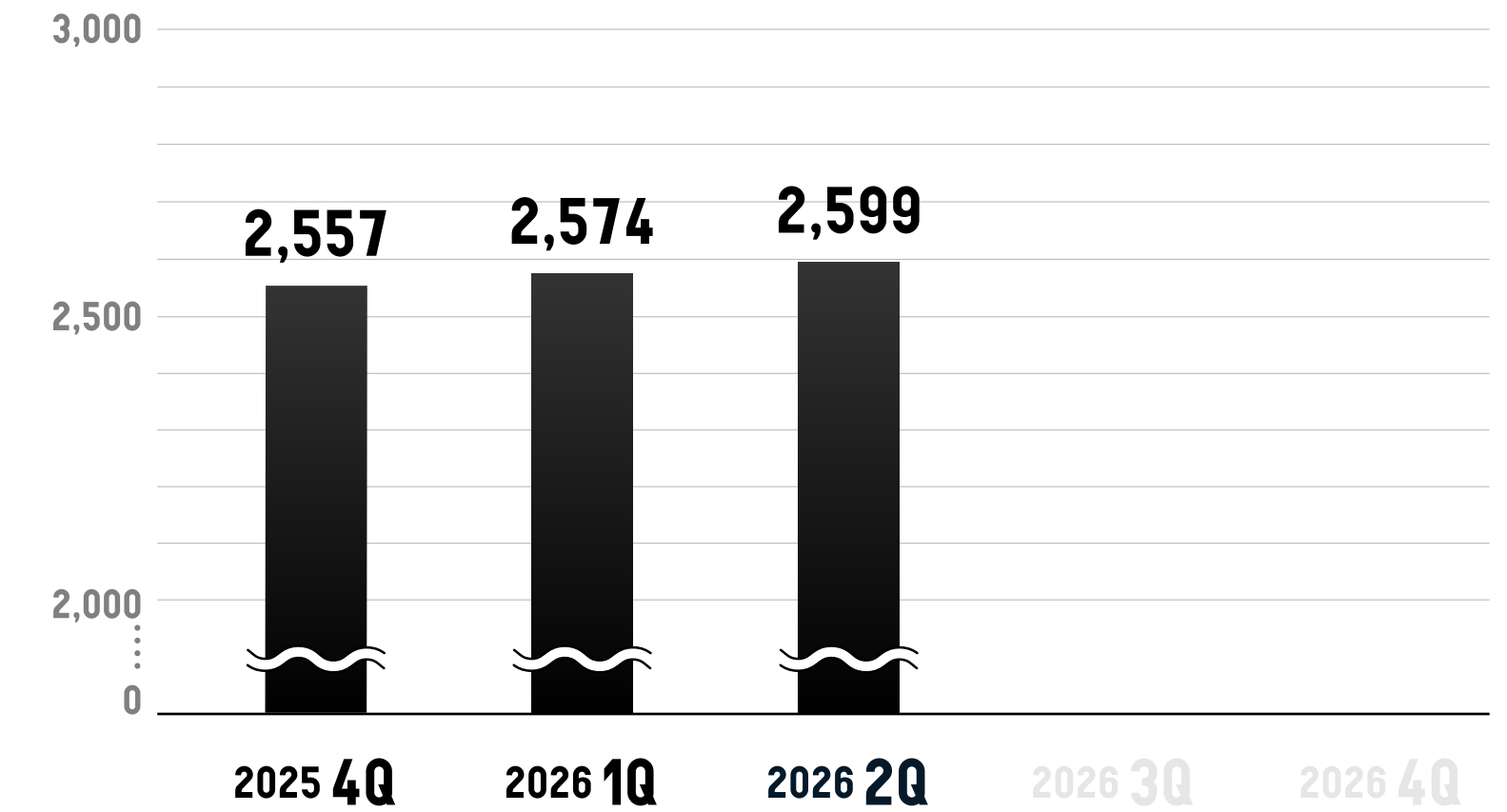
顧客アカウント数は1Qの駆け込み需要の揺り戻しを受け微減

DX事業

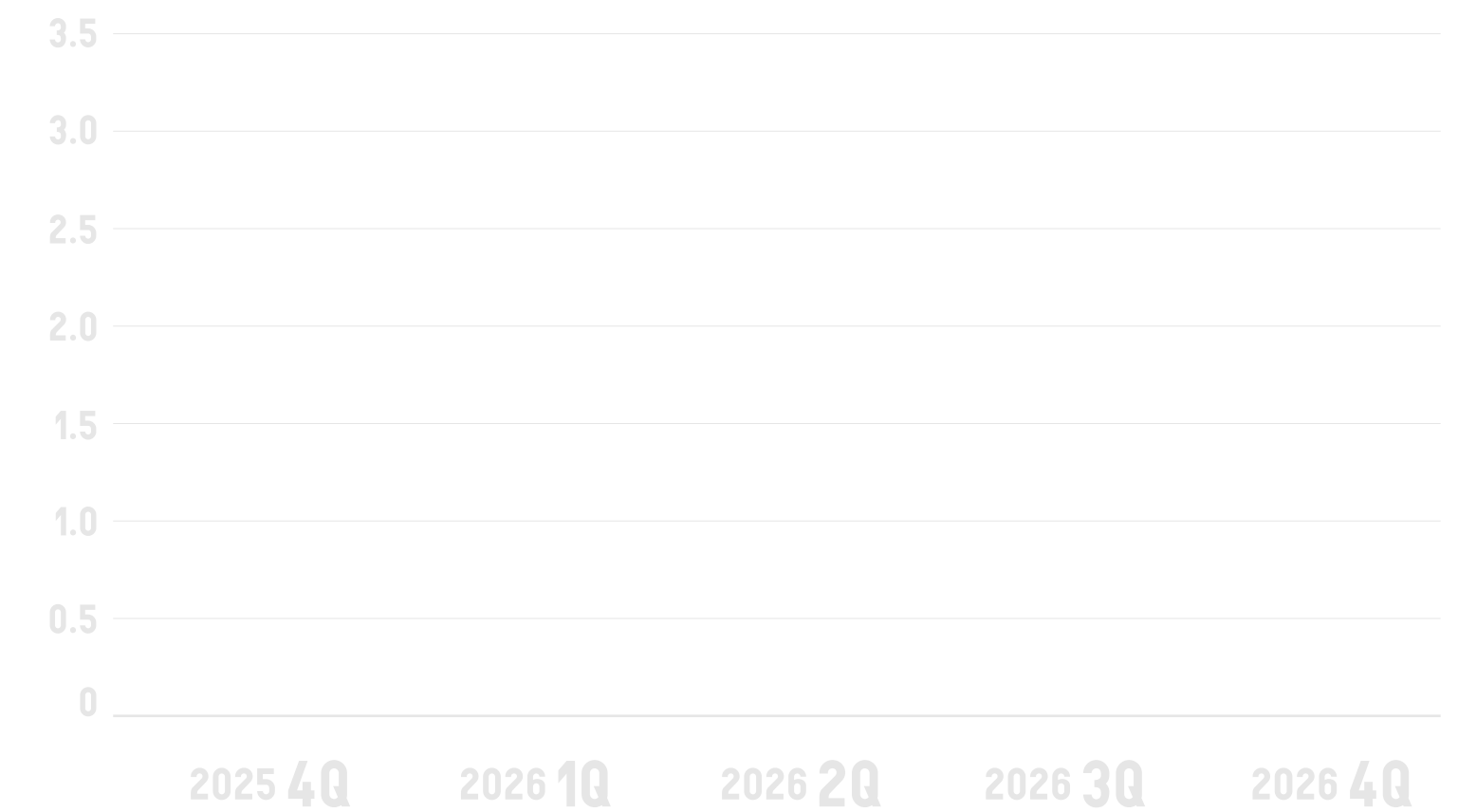
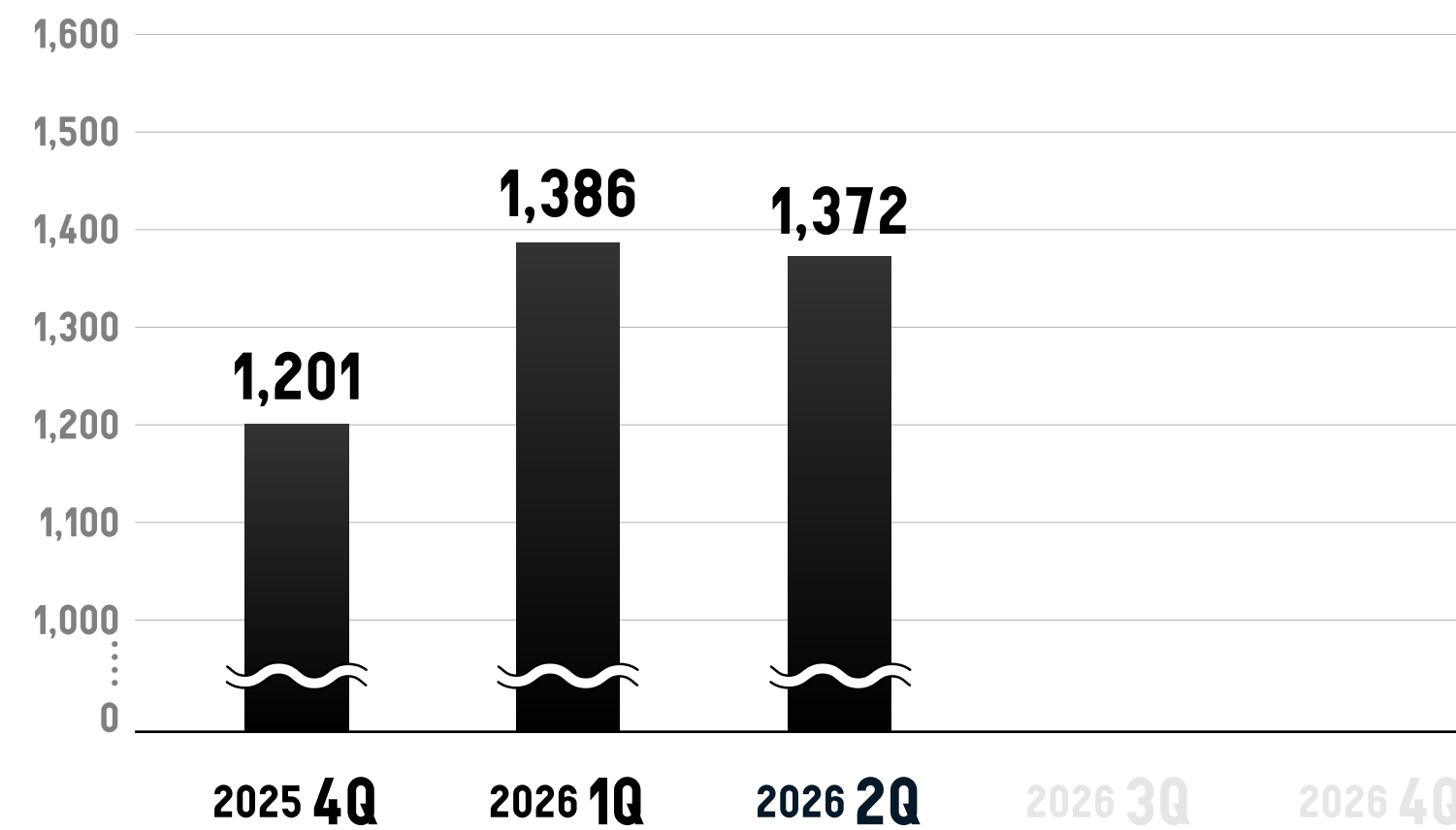
MRR (単位: 百万円)



ARR (単位: 百万円)



顧客アカウント数



※会員数は各四半期の最終月、
他指標は各四半期会計期間中の平均値

セグメント別 2026年6月期 予想比グラフ

コメント

イベント事業および中途採用
領域が好調に推移

就活早期化の影響を受け、
2Q累計実績は売上・利益ともに計画値を上回った

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの
第2四半期累計実績

人材事業

単位：百万円

売上

達成率 **103.9%**

営利

達成率

—

489

470

39

0

2Q 実績

2Q 計画値

2Q 実績

2Q 計画値

セグメント別 2026年6月期 各種KPI

コメント

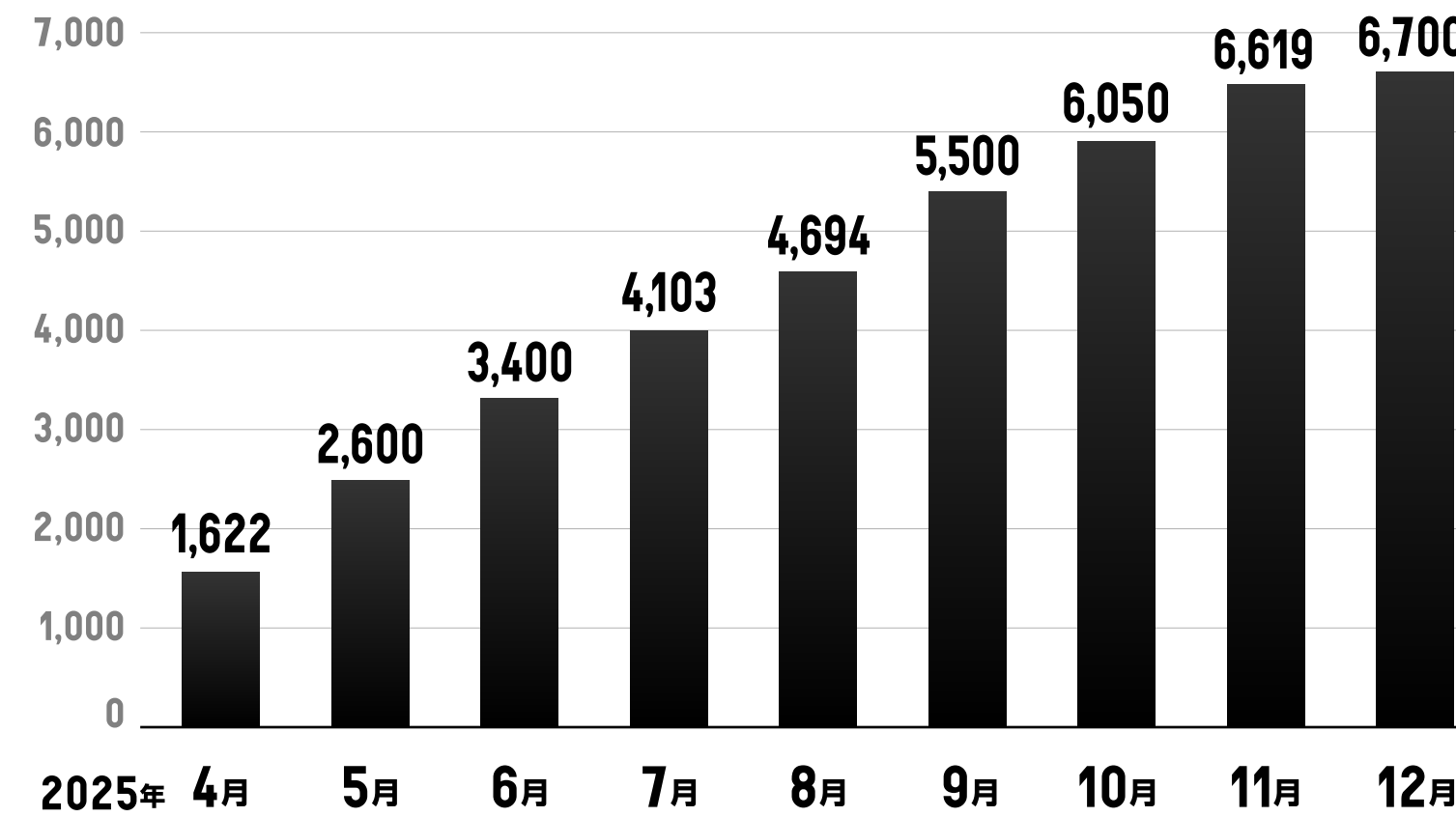
主に今期3Q～来期1Qに影響

女子キャリア会員数は7月から大幅に増加しており、さらなる増加を図る

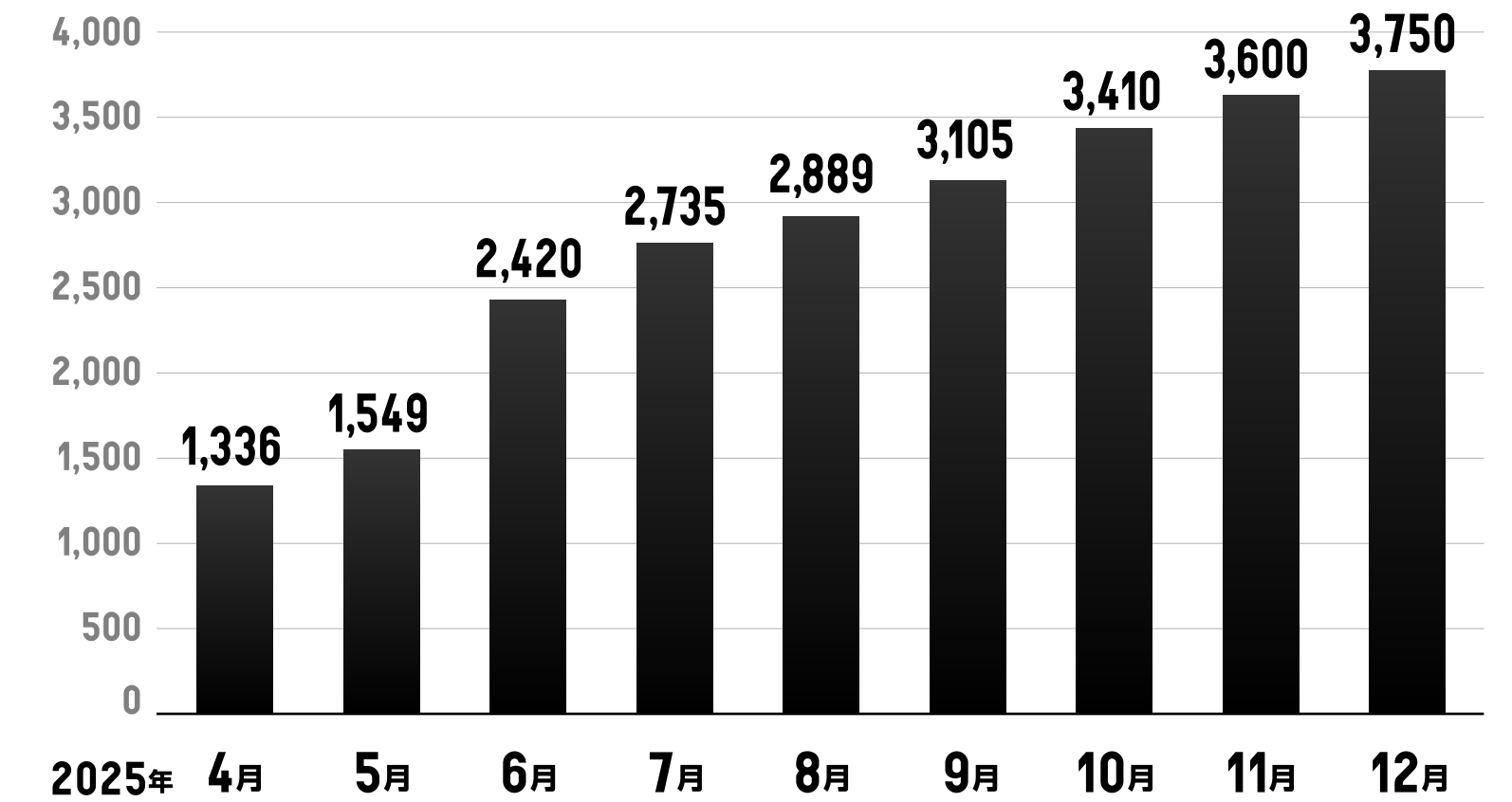
人材事業

体育会学生紹介(地域別)・女子キャリアの27年卒会員数推移

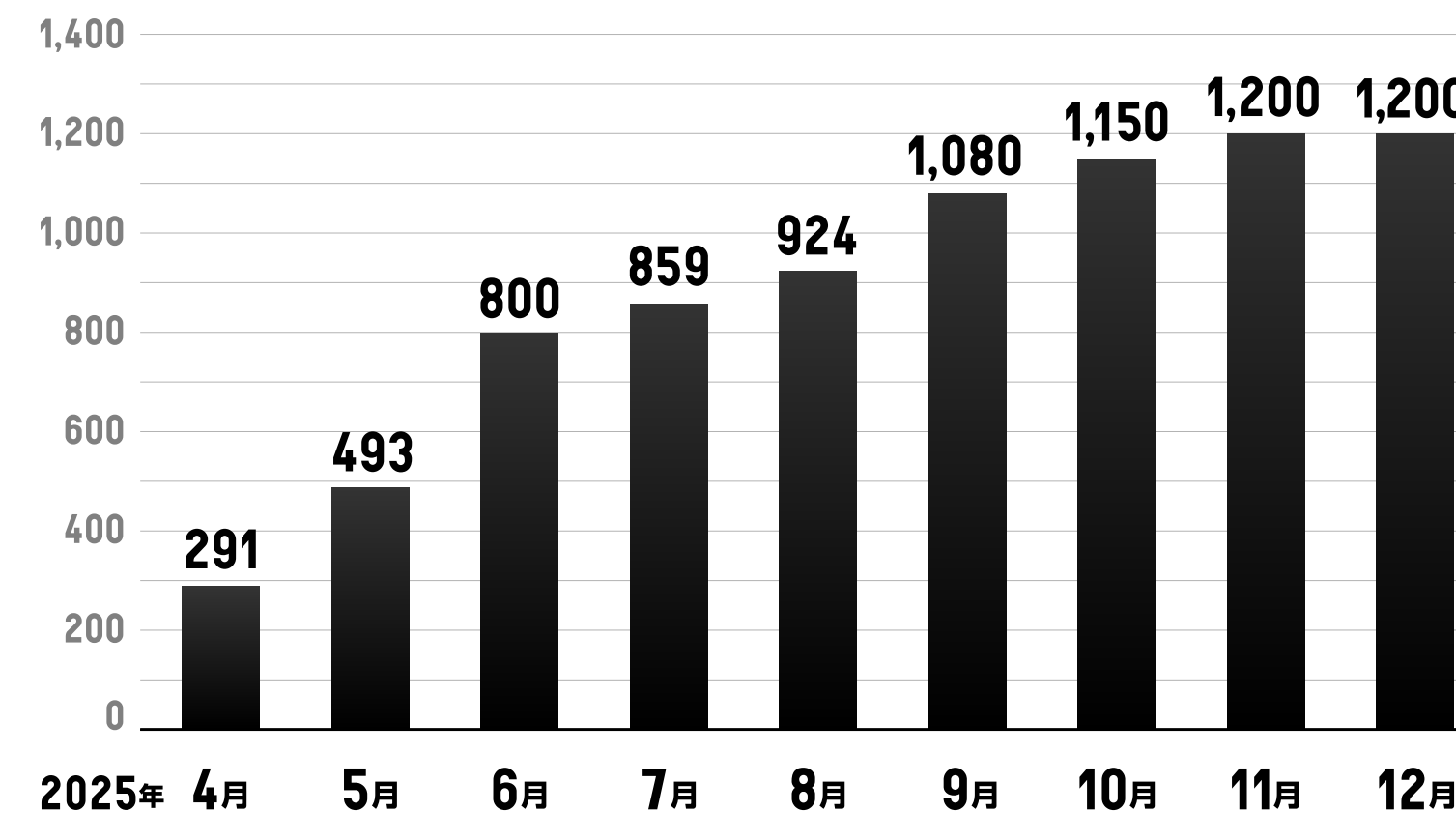
アスプラ(東京)



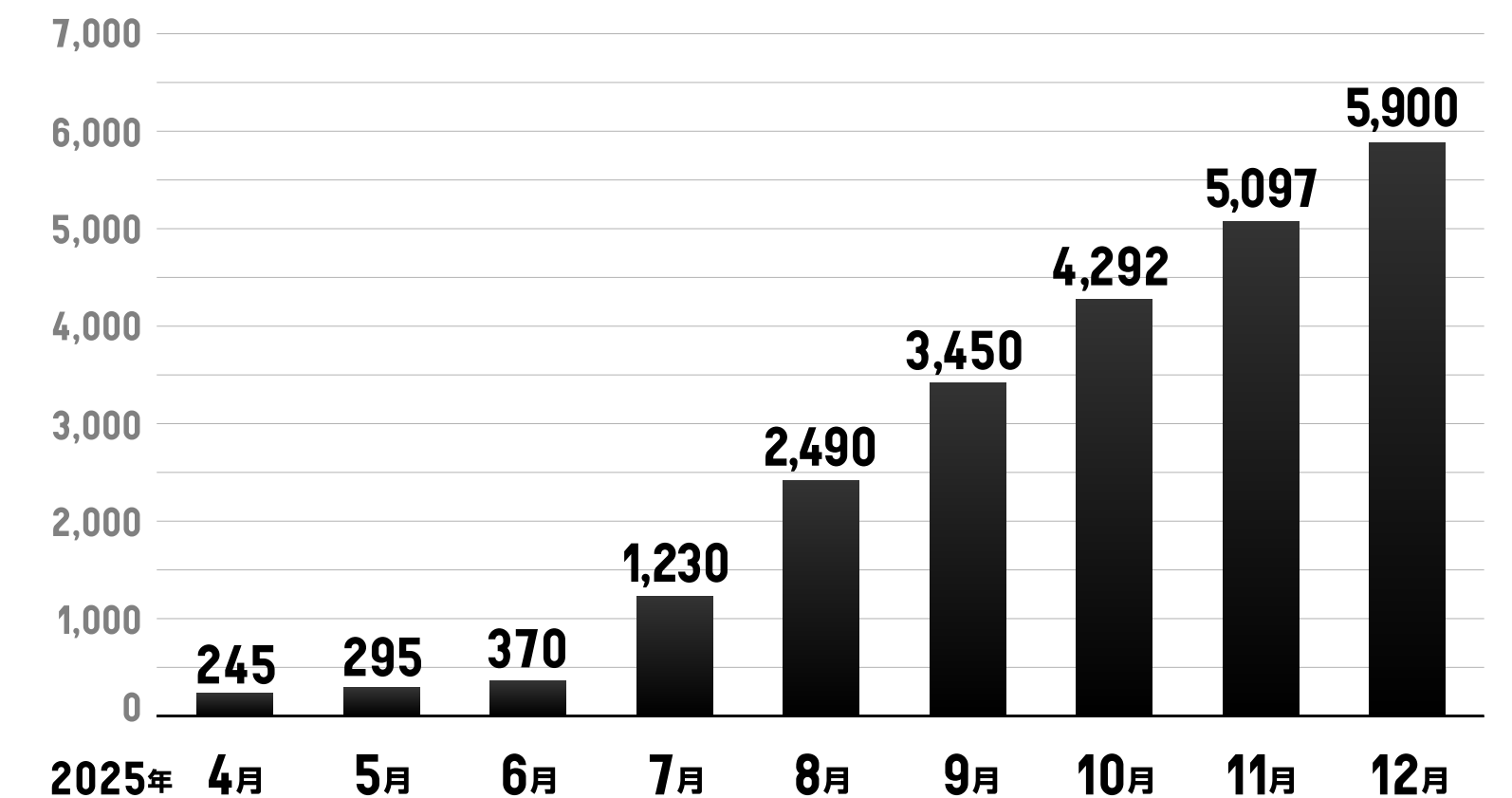
アスプラ(関西)



アスプラ(東海)



女子キャリア



セグメント別 2026年6月期 予想比グラフ

コメント

各種タイトルが順調に推移

カード販売に加え、システム開発受託や周辺グッズ販売など収益源の多様化を推進

画像認識AIソリューションの活用により業務効率化を図る

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

TCG事業 単位：百万円

売上

達成率

101.7%

営利

達成率

83.9%

1,231

1,210

143

170

2Q 実績

2Q 計画値

2Q 実績

2Q 計画値

セグメント別 2026年6月期 各種KPI

コメント

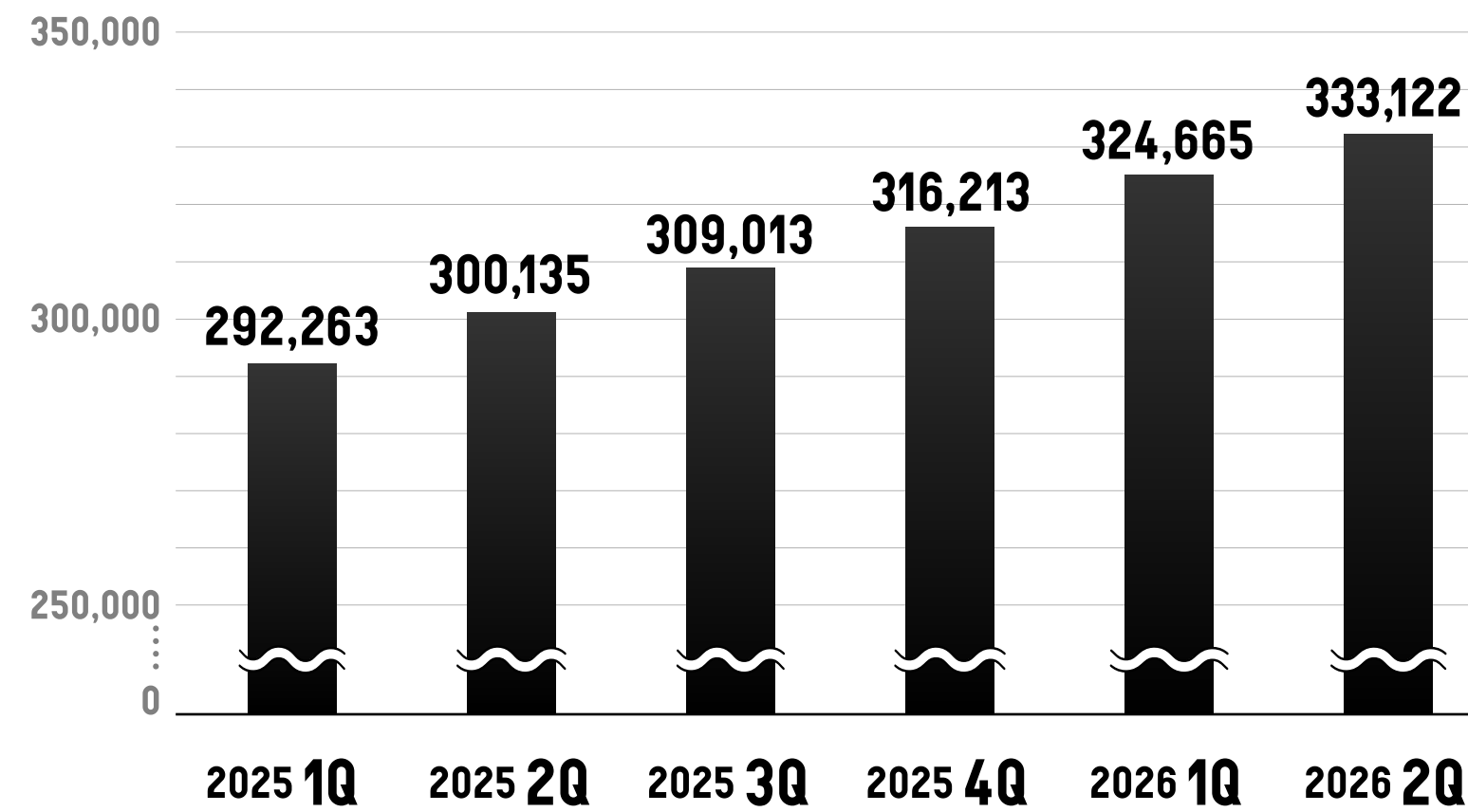
会員数・購買単価は順調に推移

月間平均PV数の推移は上下があるものの過去1年間で最多となった

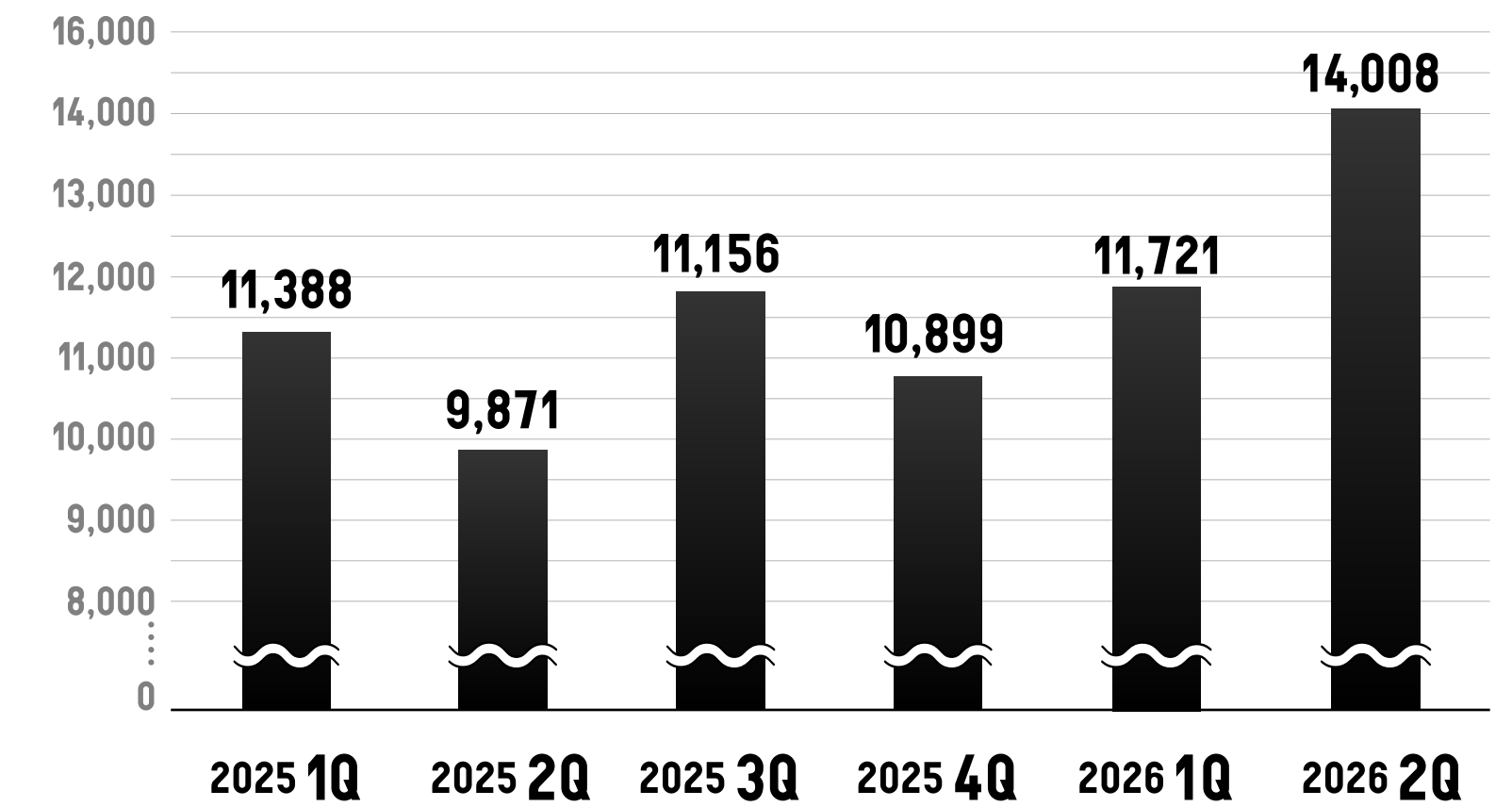
※会員数は各四半期の最終月、
他指標は各四半期会計期間中の平均値

TCG事業

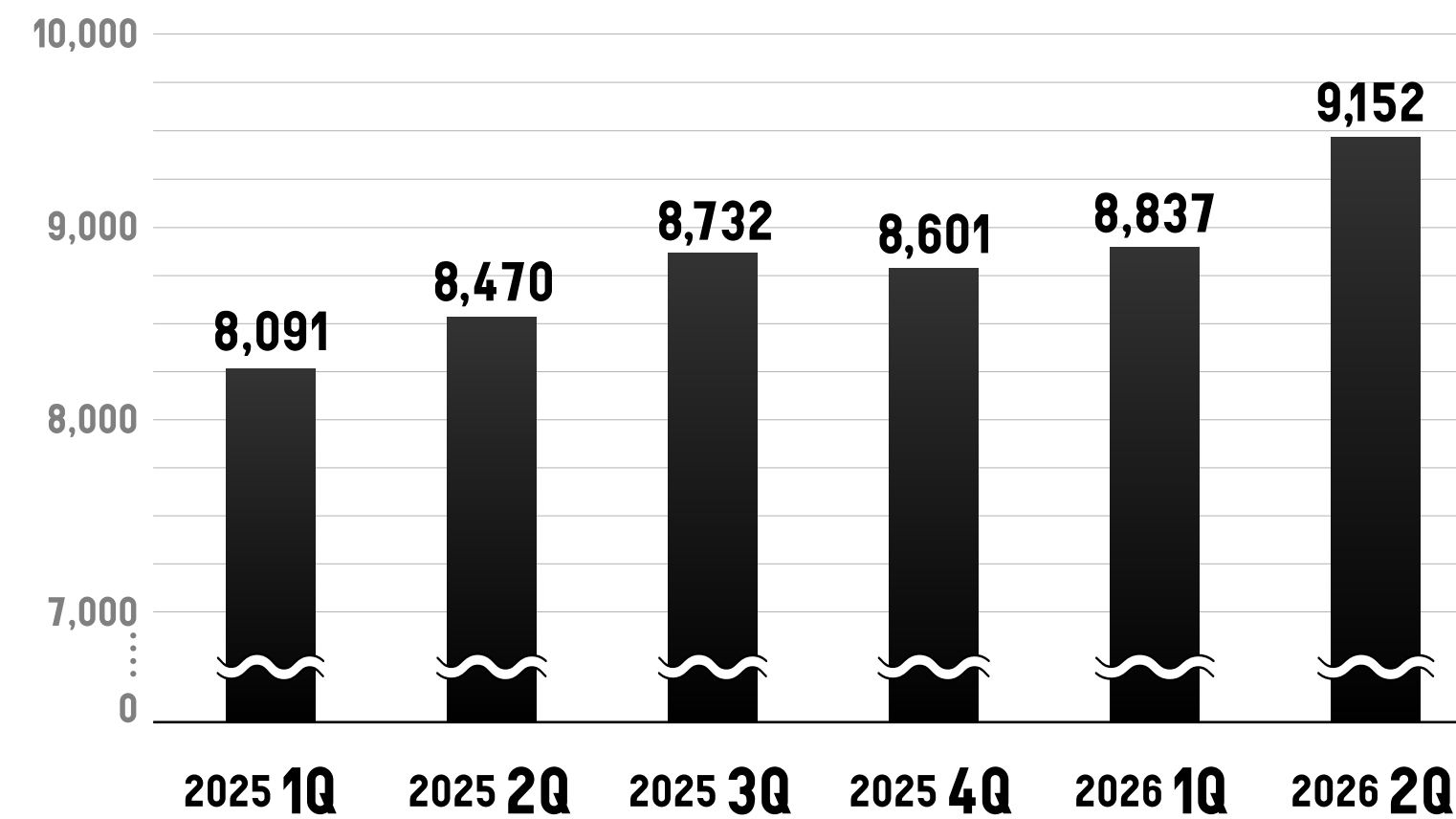
会員数(人)



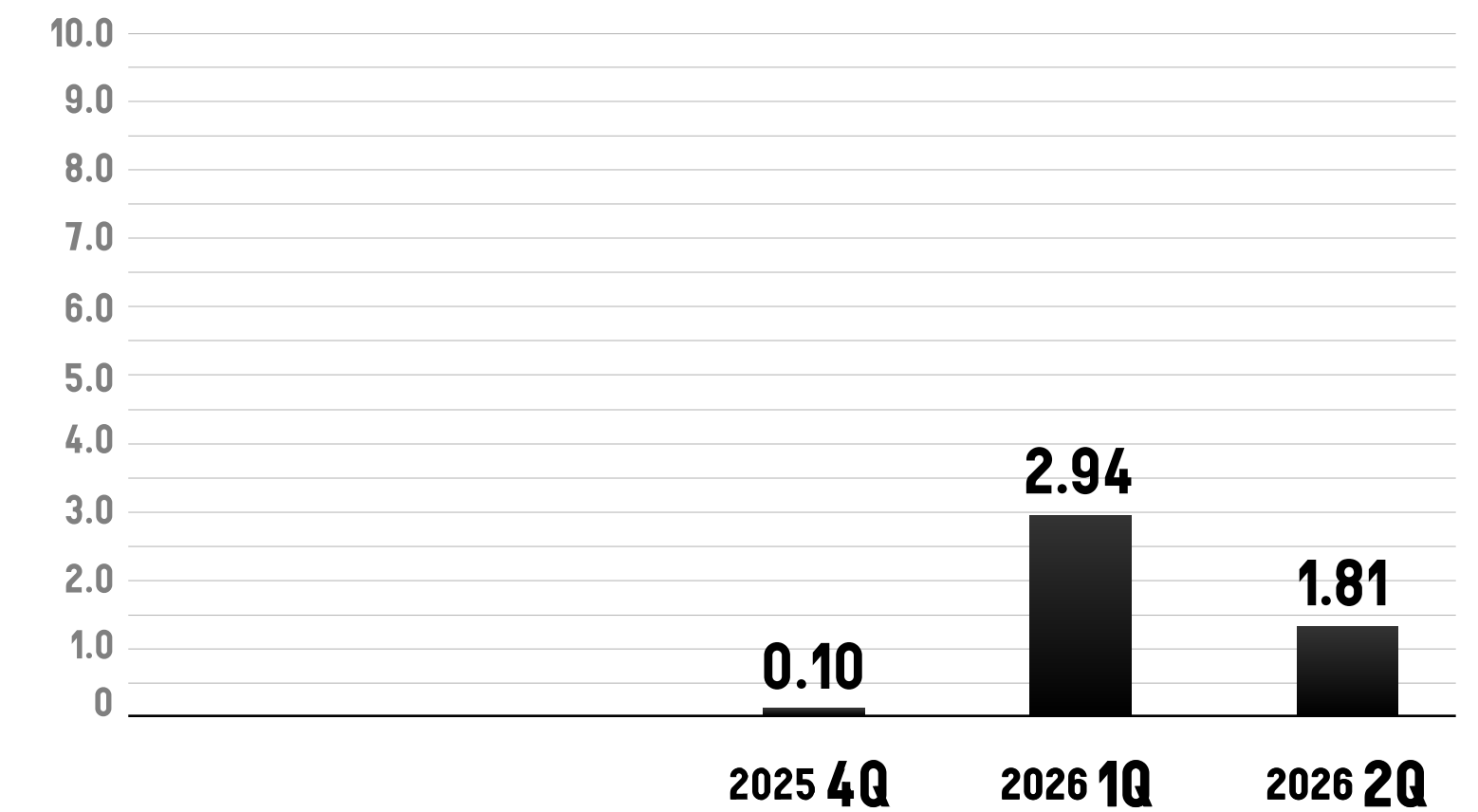
月間平均PV数(千件)



購買単価(円)



海外直販率(%)



セグメント別 2026年6月期 予想比グラフ

コメント

社会課題×AIプラットフォーム
「Voice」のリリース等、独自の
アセットで事業価値を創出

P25以降に掲載されている
トピックスの通り、各種大型
案件は順調に進捗

※売上収益・営業利益の数値は、IFRSベースの
第2四半期累計実績

インキュベーション事業

単位：百万円

売上

達成率

97.0%

営利

達成率

—

107

110

2Q 実績

2Q 計画値

▲ 26

▲ 30

2Q 実績

2Q 計画値

セグメント別業績報告 売上収益

単位：百万円

※売上収益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

事業	今期 2Q	前期 2Q	前年同期差	前年同期比
DX	2,179	2,479	▲299	▲12.1%
人材	489	453	35	7.8%
TCG	1,231	1,128	102	9.0%
インキュベーション	107	116	▲9	▲7.9%

セグメント別業績報告 営業利益 本社費配賦後

単位：百万円 ※営業利益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

事業	今期 2Q	前期 2Q	前年同期差	前年同期比
DX	99	432	▲332	▲77.0%
人材	39	47	▲8	▲17.2%
TCG	143	157	▲14	▲9.2%
インキュベーション	▲26	▲47	21	—

セグメント別業績報告 営業利益 本社費配賦前

単位：百万円

※営業利益の数値は、IFRSベースの第2四半期累計実績

事業	今期 2Q	前期 2Q	前年同期差	前年同期比
DX	207	528	▲320	▲60.7%
人材	82	87	▲5	▲6.0%
TCG	162	183	▲20	▲11.3%
インキュベーション	▲19	▲47	28	—

CONTENTS

- エグゼクティブサマリー
- スカラグループについて
- 連結 業績報告
- セグメント別 業績報告
- トピックス

東京証券取引所スタンダード市場への市場区分変更を申請

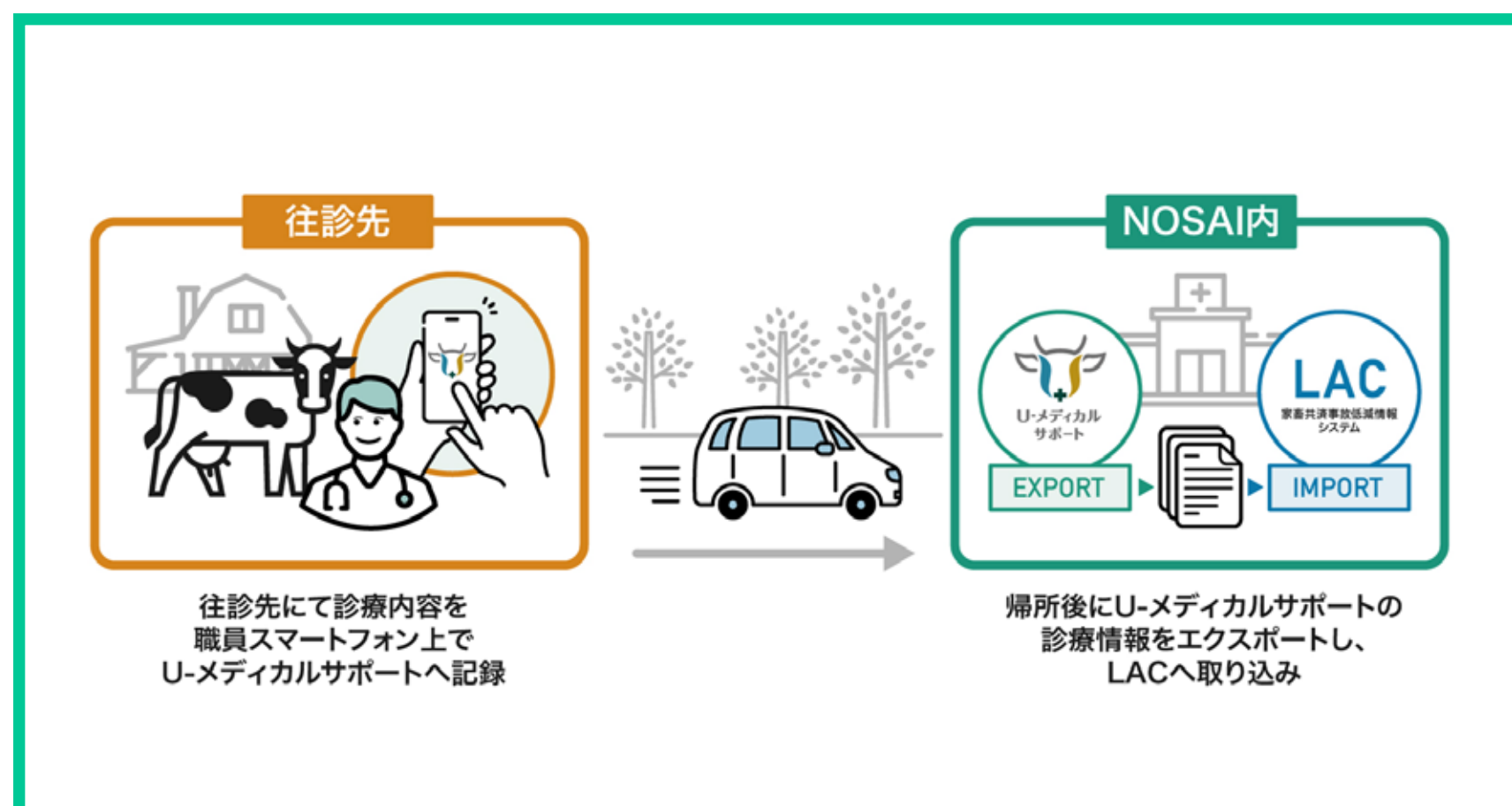


- 事業規模や市場の状況に合わせ、企業価値向上を図るためスタンダード市場へ移行を申請中。
- 経営の基盤を安定させ、中期経営計画の達成と再成長を目指す。
- 資本コストや株価を意識した経営の実現や、持続的な成長・中長期的な企業価値向上への取り組みは継続。

詳細はこちら

https://scalagr.jp/pdf/ir/library/gyoseki/20260210_IRnews.pdf

山梨県農業共済組合(NOSAI山梨)、地域獣医療の質向上と 組合業務効率化のため『U-メディカルサポート』を導入

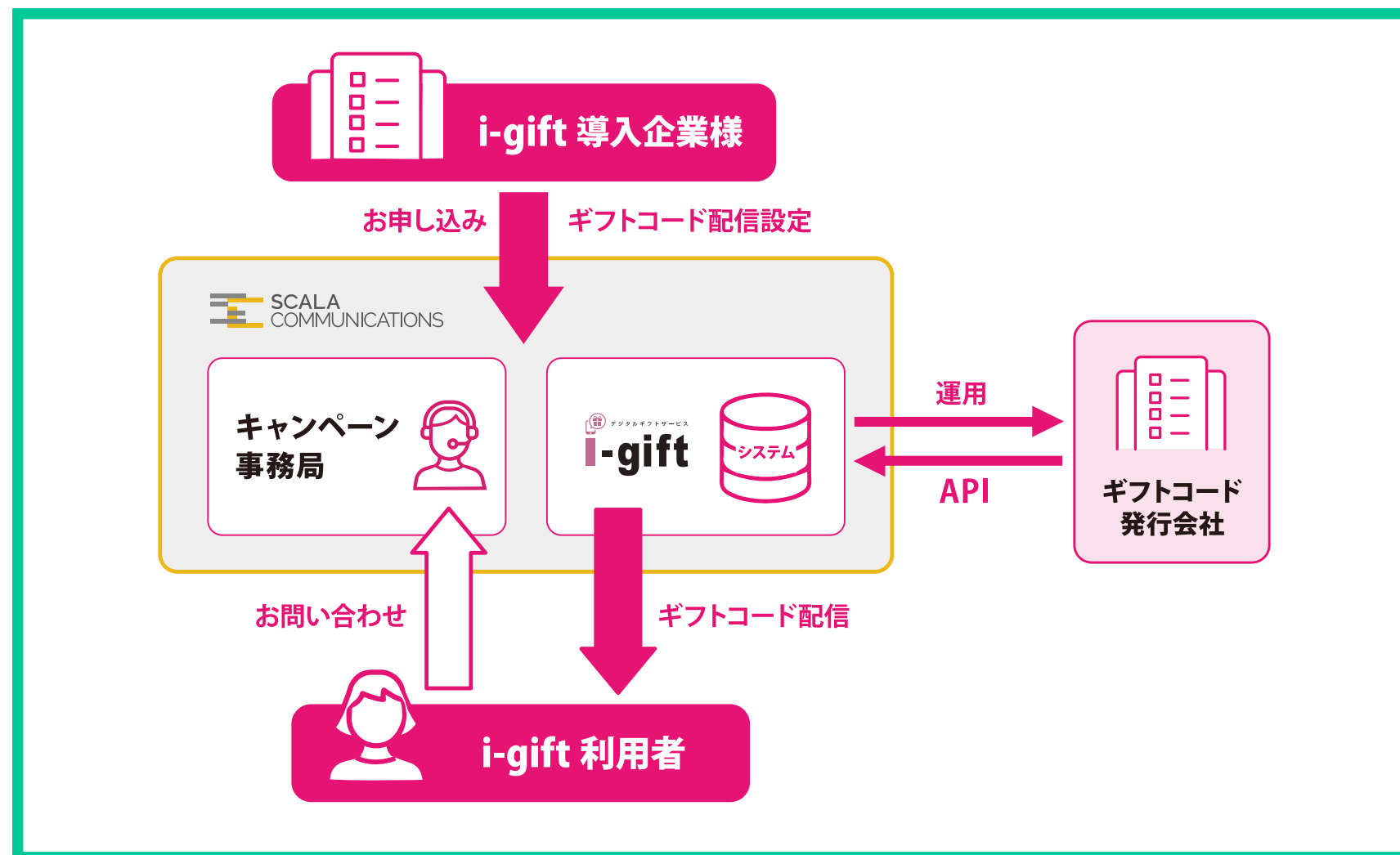


- 「U-メディカルサポート」の導入により、往診現場の業務負担を軽減し、地域獣医療のDXと効率化を推進。
- 既存システムとの連携で診療業務をデジタル化し、家畜共済事業における事務作業の削減と質向上を実現。

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/news/2025/11-scom/>

東京海上ダイレクト損害保険株式会社 「i-gift+キャンペーン事務局代行」を導入

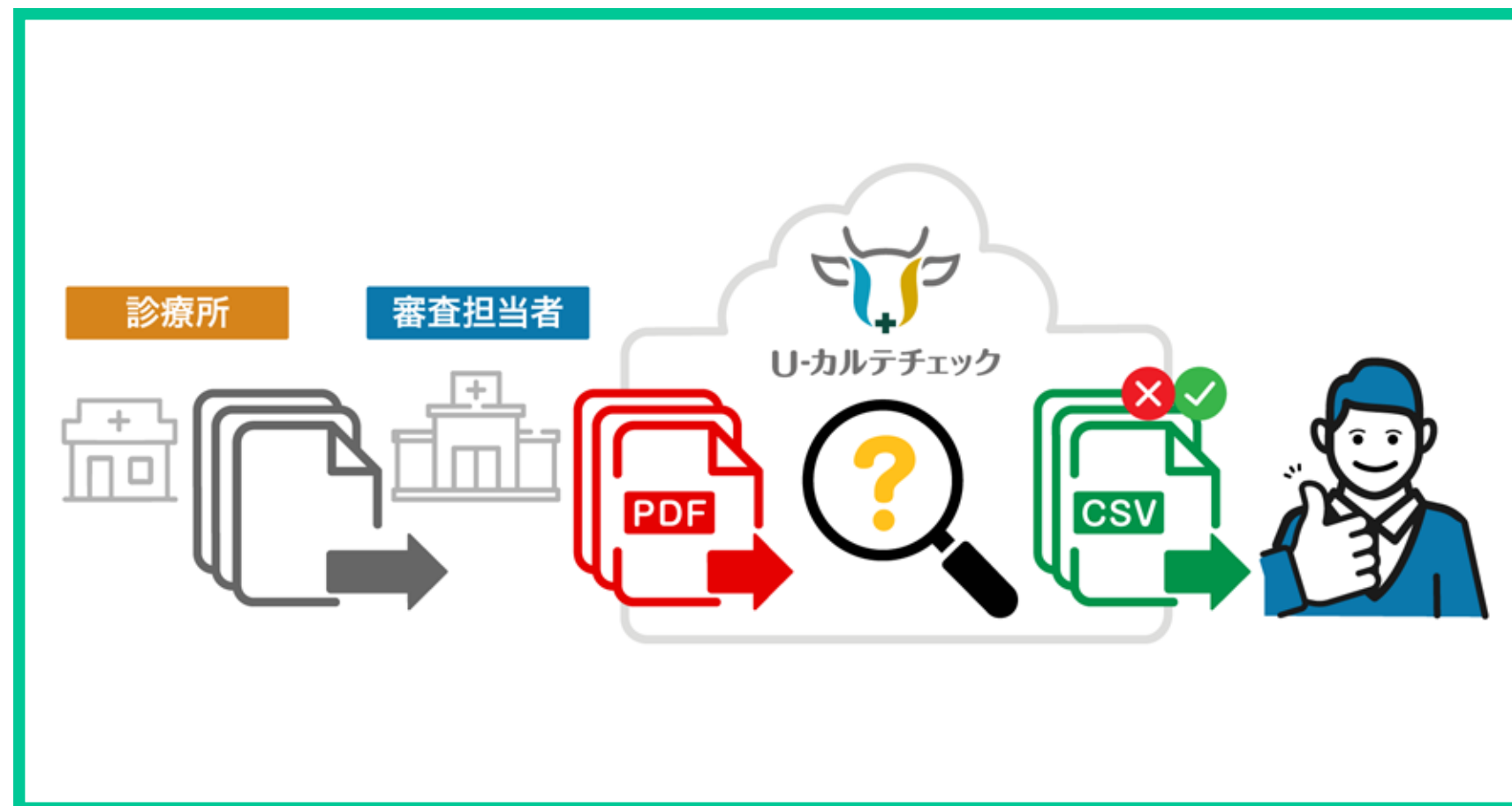


- デジタルギフトと事務局代行を組み合わせたBPaaSを提供し、キャンペーン運営の抜本的な効率化を支援。
- システムの提供からBPOまでを一貫して担うことで、迅速な体制構築と高品質な顧客対応を両立。

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/uncategorized/2025/2025-12-scom-1/>

愛知県農業共済組合(NOSAI愛知)への 『U-カルテチェック』提供開始



- 新サービス『U-カルテチェック』を単体提供し、目視と手作業で行っていた煩雑なカルテ確認作業の自動化・効率化を実現。
- 自動審査によりカルテ確認工数を3分の1に削減し、現場の生産性と収益性を大幅に向上。

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/news/2026/1-scom-1/>

伊方町「原子力総合防災訓練」にて顔認証システムを継続活用



- 「サダPay」の顔認証基盤を国の防災訓練へ活用し有効性を実証。
- 顔認証による即時本人確認で、災害時の避難受付を大幅に迅速化。
- 住民登録率40%超の実績を武器に、他自治体への横展開を推進。

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/news/2026/01-ikata/>

宮城県仙台市にて「フレサポ for WEB」を活用したフレイル予防事業を開始 ～DXツールによるフレイルチェックの効率化で、健康増進を後押し～



- 子会社エッグの「フレサポ」を仙台市全53拠点で導入し、ICTを活用した効率的なフレイル予防を開始。
- タブレット等で即時に健康状態を判定し、事務負担を軽減しながら高齢者の社会参加と健康作りを支援。

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/uncategorized/2026/ir-sendai0213/>

株式会社アスプラ 東北支社設立



- 東京・大阪・名古屋に加え、仙台拠点を新設。
東北の就職・採用課題を解決し、地域に根差した
支援を通じて更なる事業拡大を目指す。

詳細はこちら

https://scalagr.jp/news/2026/02_aspla/

SOCIALX トピックス

ソーシャルXインパクトファンド、第1号案件として 養育費確保のチャイルドサポートにリード投資



- 官民共創による高い参入障壁を持つチャイルドサポート社に対し、本ファンドの第1号案件としてリード投資。
- 社会課題解決と経済的リターンを両立する「インパクト投資」を推進し、持続可能な社会基盤の構築に寄与。

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/uncategorized/2025/2025-12-slx-1/>

「逆プロポ」が『ビジネスモデル3.0図鑑』に選出



- 「逆プロポ」が『ビジネスモデル3.0図鑑』に選出され、次世代の革新モデルとして評価。
- 官民共創における実績と高い再現性が認められ、「中期経営計画2026-2028」の柱である事業の信頼性を裏付け。

詳細はこちら

<https://scalagr.jp/news/2025/2025-12-scom-4/>



決算説明資料 2Q FY2026

本資料には将来の予測に関する記述が含まれておりますが、それらの記述は、資料作成時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。

様々な要因の変化等により、実際の業績とは異なる可能性がありますことを御承知おき下さい。

本資料の作成に当たっては、記載されている情報に誤り・遺漏等が無いよう細心の注意を払っておりますが、その情報の正確性および完全性を保証するものではありません。

本資料は監査法人による会計監査を受けておりません。